かえる便り 29年度35号

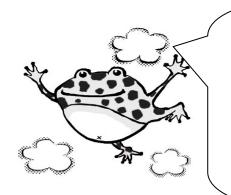
平成30年3月1日

早春の候、皆様にはご健勝にてお過ごしのことと存じます。

師は道を伝え 業を授け 惑いを解く所以なり 人生の迷いを解決するための道理(正しい道)や学問を伝授してもらいましたか? 高校の卒業は終わりではなく出発点ですよ!! 学んだことを活かせるよう努力してほしいと思います。

平昌オリンピックの女子スケートのパシュートに感銘しました。時速 50 kmで滑るため凄い風圧がかかりますが、隊列が整えば後方の選手は 50%減圧できるそうです。この時の風圧は "風に向かって歩きにくくなり、傘がさせない" 状態だそうです。オランダの選手は全員がトップ 10 に入っていますが、日本は高木美帆選手だけです。この差を埋めるために、 先頭交代の速さ 高速状態で接触しない約 1m の距離 きれいな隊列 をとるために凄く練習したと感じられるからです。

サッカーで状況判断が悪い選手は、タイミングやコース取りを自分だけの考えで行 うためチャンスを逸することが多々あります。刻々と変化する状況の中で、<u>"今何をす</u> るべきか"を考え皆で連動することができるよう鍛えていきたいと思います。



自分のために行ったことが、社会に貢献するから高い評価が得られます。K 君は自分の好きな事を土日に行っています。彼を拘束することをやめ、好きな道を歩ませたいと思うのですが……。しかし、彼は私たちの組織に大きく貢献してくれています。物事に対する心構えが"不偏"だからです。便利な人と思われそうですが、私には"賢人"に見えます!!

人の脳は"快"か"不快"か、"好き"か"嫌いか"と感じるかで働きが違ってくるのだそうですよ!! "ワクワクしながら働く人"、"与えられたことを<u>仕方なしにやる人</u>"、"<u>それさえしない人</u>"がいます。さて成功する人の脳はどれでしょうか? 世の中、全てのことが 自分の好きなこと であれば、誰も成功するのでしょうけれどそうではありませんね。与えられたことが自分のしたいことであれば、進んでやる光景はよく見ます。しかし、嫌なことであれば態度が変わる人がよくいます。成功するかどうかの"カギ"は、<u>嫌なことをする際の心構え</u>だと思いませんか?真に成功する人は、嫌なことであっても前向きな心構えの持ち主です。

3 年生卒業おめでとう。"爽快"な気分で物事に取り組み、"壮快"な人生を送って下さい!! 3 年生保護者の皆様、今までご支援していただきありがとうございました。 心より感謝申し上げます。 彼らの成長と成功を願っております。 顔晴れ!!